

関コミ拡大会員のつどい

これからの

# 社協実践を考えるつどい

— 「ふだんの実践」にある社協の本質を語り合おう —

社協基本要項の改定を機に、私たちはあらためて社協のあり方を考えました。特に、社協の本質につながる「住民主体」「当事者主体」「組織化」については、私たちの日々の実践に立ち返りながら、この先の10年に向けて議論を尽くしていくことが大切だと感じます。

今回のつどいでは、それぞれの「ふだんの実践」に染みこんでいる住民や当事者との関わりや対話、組織化の具体的な場面に目を向けながら、社協の本質を語り合いたいと思います。部署や業務を問わず多くの社協ワーカーのご参加をお待ちしています！

このつどいは、関コミとして「未来志向で」全国に呼びかけるアクションの一環として開催します。

【こんな方におすすめ！】

- 「社協の基本要項って難しい…」  
「日々の業務にどう落とし込むの？」と感じている方
- 社協の「ありたい姿」と「現実の姿」のギャップに課題意識を持っている方
- 部署や業務を超えて、社協の本質について語り合いたい方
- 非会員の方もぜひご参加ください！

話題提供者 : 甲本 晋哉さん (香芝市社協)  
: 中西 知史さん (東近江市社協)  
コメンテーター : 萩田 藍子さん (兵庫県社協)  
ファシリテーター : 岡本 晴子さん (奈良県社協)

## 7月26日(土)

参加費  
無料!

参加申込み



13:30~16:30

奈良商工会議所会館

5階中ホール

(近鉄大和西大寺駅南口から徒歩3分)

申込み締め切り  
7月16日(水)

主催：関西社協コミュニティワーカー協会

# 当日の内容と進め方

社協の本質について、私たちの「ふだんの実践」から考えるプログラムです。地域づくりや総合相談、ケアの現場で沸き起こる具体的なエピソードを語り合いながら参加型で進めます。

また、関コミも開催協力した「近畿地域福祉学会研究セミナー/社協基本要項改定からこれからの地域福祉を考える」（2024年10月）での議論をふまえて企画しています。

13:00 受付

13:30 開会・オリエンテーション

13:35 導入・話題提供「私たちのふだんの実践と社協の本質」

14:30 ワークショップ（グループ討議・全体討議）

- ・私のふだんの実践から語り合う

- ・社協としてのありたい姿と現実とのギャップをどう埋めていけるのか

16:30 閉会

17:30 懇親会（大和西大寺駅近く）

ご参加にあたっては「基本要項改定と地域福祉を考える研究会報告書（下欄参照）をぜひご覧ください。

「基本要項改定と地域福祉を考える研究会報告書」ダウンロード

<https://drive.google.com/drive/folders/1hB7Ldwz5HyT3A-453wHIOrVJodt7BkBa?usp=sharing>



★P49～【総括】

★特にP53【今後に向けて】  
を事前にお目通しください